



# 海外の自然や文化に感動

## 7人の中学生が国際交流研修報告



コーローハイスクールで生徒や先生らと記念撮影

中学生国際交流研修事業の報告会が10月28日、ふるさと産業文化館で約40人の出席を得て行われ、中学生ら9人が海外での貴重な体験を関係者に報告しました。

同研修は、中学生に国際的視野を広め、語学や異国の文化を肌で体験してもらうことが目的で8月中旬に11日間の日程で開催しました。派遣されたのは、中学2・3年生7人と引率者の堀口総務課長、小山教諭の2人。研修先はオーストラリア、シドニー郊外のノースリッチモンドにあるコーローハイスクールで、生徒は現地のホストファミリーの各家庭にホームステイしながら通学し、語学研修や文化交流などを深めてきました。

報告会で斎藤町長は、「ホームステイや学校訪問、英語研修などにより、広い視野に立って国際親善に協力できる人材の育成が確実に図られていると思います」とあいさつ。また、生徒らの体験発表などが行われ、自然や文化に触れて感動したことを報告しました。ここでは、派遣されたかたがたの感想をご紹介します。(敬称略)

3年 坂本好美

私はこの夏、オーストラリアへの国際交流研修事業に参加して、人と人が親しくなるのに国柄も言葉の違いも関係ないんだなと思いました。また、その11日間はとても貴重で楽しくていつかまた行きたいと思います。私はこの夏、人として一回り成長したと思います。

3年 石村亮介

オーストラリアは、自然豊かなとてもよい国でした。ホストファミリーやコーローの生徒たちと仲よくなれ、とても楽しかったです。僕は、オーストラリアでとても充実した11日間を過ごすことができました。将来チャンスがあったら、また行きたいと思います。



校長先生から修了証書授与